

令和3年度日本表面真空学会東北・北海道支部学術講演会プログラム

令和4年3月3日(木), 4日(金)

TKP ガーデンシティ仙台カンファレンスルーム 30D

〒980-6130 宮城県仙台市青葉区中央 1-3-1 AER 30F

+ オンライン開催

3月3日(木) 13:00~18:15

13:00~13:10 講演会の開催趣旨について(開会挨拶)

日本表面真空学会東北・北海道支部長(弘前大理工)

藤川 安仁

13:10~13:50 特別講演(40分)

座長: 虻川 匡司(東北大)

【S-01】 北日本から世界へ表面界面イノベーションを拓く次世代放射光施設

(一財)光科学イノベーションセンター 理事長

高田 昌樹

13:50~14:00 休憩

14:00~15:00 招待講演(30分)

座長: 松本 祐司(東北大)

【I-01】 共鳴軟X線散乱によるトポロジカル磁性体の研究

物質・材料研究機構 統合型材料開発・情報基盤部門

山崎 裕一

【I-02】 リアルタイム光電子分光法による表面反応キネティクスの複合解析

東北大学 国際放射光イノベーション・スマート研究センター

小川 修一

15:00~17:00 一般講演(発表10分, 討論4分, 交代1分。下線: 学生講演賞対象講演)

【O-01】 Ni箔上に表面偏析成長させたh-BNの光電子顕微鏡その場観察

(東北大多元研¹, 東北国際放射光IS研究センター²)

○遊佐龍之介¹, 志水哲也¹, 小川修一^{1,2}, 虻川匡司^{1,2}

15:15~15:30 休憩

座長：遠田 義晴 (弘前大)

【O-02】ゾルーゲル成膜 Cu_2O 表面微細構造の自己形成におけるアニーリングの効果

(室蘭工業大) ○PANG YUXIAO, 大山琢未, 森田大夢, 村木智哉, 原田祥五, 植杉克弘

【O-03】イオン液体とポリマーブラシ複合微粒子を組み合わせた新規潤滑剤のトライボロジー特性評価

(鶴岡高専) ○庄司伶太, 上條利夫, 荒船博之, 本間彩夏, 森永隆志, 佐藤貴哉

【O-04】4H-SiC(0001)-Si 面およびC 面上 SiO_2 薄膜の真空熱脱離

(弘前大院理工) ○佐藤聖能, 室野優太, 喜多直人, 遠田義晴

【O-05】青色 Zr 系金属ガラスの深さ元素分析による高濃度 Cu 層の存在

(弘前大院理工¹, アダメント並木精密宝石²) ○増田悠右¹, 工藤竜太¹, 遠田義晴¹, 富樫望²

【O-06】チタン酸ナトリウムナノワイヤーの形成過程について

(東北学院大¹, 東北大², 九大³) ○桑野聡子¹, 梅本康平¹, 江崎雅公¹, 遠藤宏大¹, 藤田健希¹, 鈴木仁志¹, 大村和世², 野村明子², 千星聡², 吉年則治^{2,3}

16 : 45~17 : 15 休憩

17 : 15~18 : 15 ポスター講演 (下線 : 学生講演賞対象講演)

座長：増田 亮 (弘前大)

【P-01】メタン合成の為に Ru 触媒の開発

(東北学院大¹, 産総研²) ○遠藤寛明¹, 桑野聡子¹, 三村直樹²

【P-02】Synthesis and characterization of tungsten telluride nanowires

(北大工) ○Gao Zhefan, Seiya Yokokura, Taro Nagahama, Toshihiro Shimada

【P-03】鏡像ポテンシャルによる束縛状態の実空間差分計算

(弘前大理工) ○藤川安仁, 沢井翼

3月4日(金) 9:00~11:35

9:00~10:00 招待講演(30分)

座長: 藤川 安仁(弘前大)

【I-03】 パルスパワーによる気液界面プラズマの形成と環境浄化および農水分野への利用

岩手大学 理工学部

高橋 克幸

【I-04】 Constrained Thorough Search 法による複雑な構造をもつ物質の EXAFS 解析

北海道大学 触媒科学研究所

城戸 大貴

10:00~10:15 休憩

10:15~11:15 一般講演(発表10分, 討論4分, 交代1分。) 座長: 増田 亮(弘前大)

【O-07】 SiC 単結晶の溶液成長界面での速度論的可逆性に及ぼす Cr 添加効果

(東北大院工) 中野倭太, 丸山伸伍, ○松本祐司

【O-08】 イオン液体を用いた EuO エピタキシャル薄膜の真空電気化学評価

(東北大院工) ○神永健一, 佐野義人, 丸山伸伍, 松本祐司

【O-09】 酸化物のカルコゲン気相処理による原子層物質超薄膜の作製と物性

(北大工) 内藤樹, 長浜太郎, ○島田敏宏

【O-10】 有機薄膜デバイスの界面分極安定化による分極ヒステリシス誘発

(北大工¹, 名大理²) ○横倉聖也^{1,2}, 島田敏宏¹, 阿波賀邦夫^{1,2}

11:15~11:35 閉会挨拶および受賞者発表

日本表面真空学会東北・北海道支部副支部長(北大工)

島田 敏宏

オンラインでの参加方法（発表者、聴講者）

※**口頭発表者**：発表の時間の15分前までにはZoomに入室し、カメラとマイクはOFFにして待機ください。講演の順番になりましたら、座長の指示にしたがって発表資料の画面共有を行いカメラとマイクをONにして発表してください。

※**ポスター発表者**：トップページに研究全体のサマリー（1ページポスター）を示した10枚以内のスライドをご準備ください。当日、指定のポスター番号のブレイクアウトルームにご案内しますので、トップページのサマリーを画面共有して待機ください。聴講者が入室しましたら、適時、スライドのページを送りながら発表を行ってください。カメラとマイクを常時ONにして発表をお願いします。

※**聴講者**：口頭講演中は、原則カメラとマイクはOFFにしたままでお願いします。質問は、質疑時間にマイクをONにして、所属とお名前を述べてから座長の指示にしたがって発言ください。ポスター講演では、適時マイクをONにしてご発言ください。

会場での参加方法（発表者、聴講者）

※**会場での参加全般に関する注意**：新型コロナウイルス感染防止の観点から、下記項目につきまして遵守の上ご参加下さい。

1. 会場内ではマスクを（口と鼻を完全に覆う形で）正しく着用して下さい。
2. 会場内で飲食はしないで下さい。
3. 会場を出入りする際は、入口付近に準備されている消毒用アルコールを使用して手指を消毒して下さい。
4. 会場に最初に入室される前に、入口付近に用意されている非接触式体温計を使用して検温を行って下さい。
5. 参加当日に風邪様症状（発熱・喉の痛みなど）をお持ちの方は、オンライン参加にご変更下さい（会場での検温で発熱がみられた場合も同様）。講演をオンラインへ変更する場合は、Zoom上のチャット機能などを利用して事前に開催担当者までご一報下さい。